

平成24年度 長良川河口堰県民調査団 アンケート結果(その1)

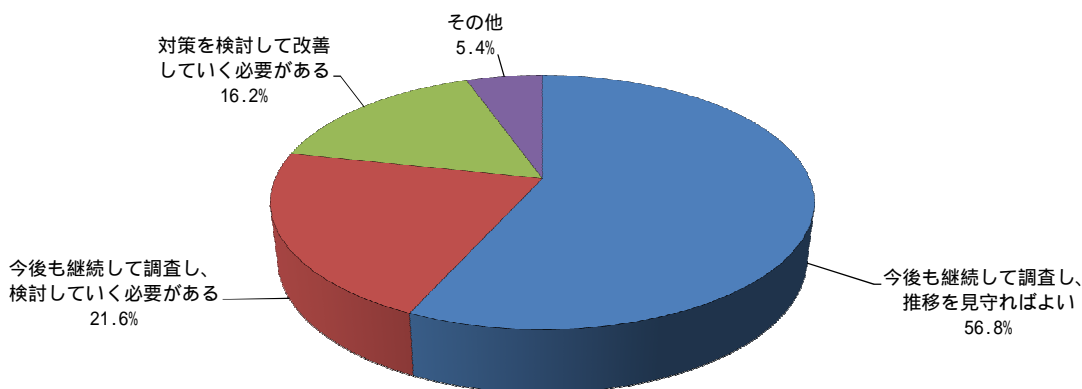
平成23年度長良川河口堰調査検討会において、「継続して調査検討を行うべき」とされた事項について、平成24年度長良川河口堰県民調査団が現地確認を行った際の意見

[選択回答の内容]	
・今後も継続して調査し推移を見守ればよい	：現状では大きな問題はないと捉え、このまま継続して調査して見守っていけばよいのではないかと、現状を肯定的に考えている場合
・今後も継続して調査し検討していく必要がある	：今後も調査していくことは勿論のこと、もう少し改善していくように努力すべきではないかと、現状と比べてもう少し改善の余地がある場合
・対策を検討して改善していく必要がある	：今のままでは駄目で、抜本的な改善が必要である場合
選択回答の内容については、アンケートに記載の上で、参加者が判断	

(1) 底質の状況(河口堰直上下流の底質について)

確認事項：今後も調査を行い、推移を見守っていく必要がある。

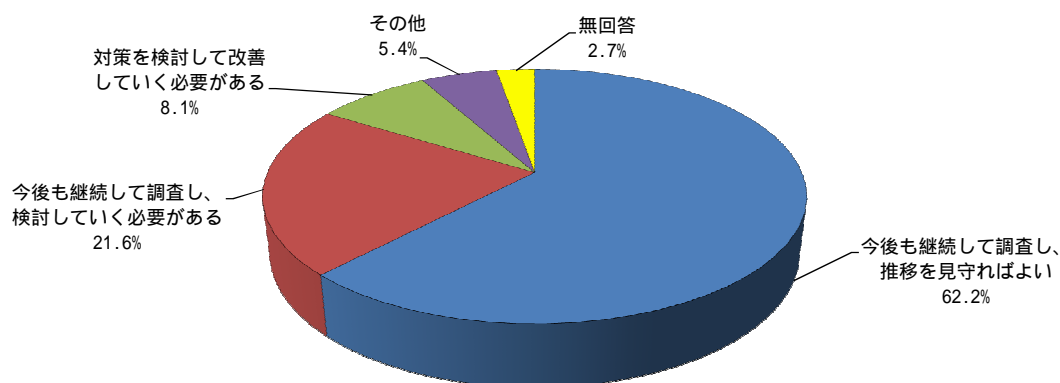
	今後も継続して調査し、推移を見守ればよい	今後も継続して調査し、検討していく必要がある	対策を検討して改善していく必要がある	その他	無回答	
合計	21	8	6	2	0	37
構成比	56.8%	21.6%	16.2%	5.4%	0.0%	100.0%



(2) 水質の状況(長良川の水質について)

確認事項：今後も調査を行い、推移を見守っていく必要がある。

	今後も継続して調査し、推移を見守ればよい	今後も継続して調査し、検討していく必要がある	対策を検討して改善していく必要がある	その他	無回答	
合計	23	8	3	2	1	37
構成比	62.2%	21.6%	8.1%	5.4%	2.7%	100.0%



(3) 魚類の遡上(稚アユの遡上数について)

確認事項： 今後も調査を行い、推移を見守っていく必要がある。

	今後も継続して調査し、推移を見守ればよい	今後も継続して調査し、検討していく必要がある	対策を検討して改善していく必要がある	その他	無回答	
合計	23	8	4	2	0	37
構成比	62.2%	21.6%	10.8%	5.4%	0.0%	100.0%

